

とべつ



【特集】

令和8年度 町政執行方針 …p.2
教育行政執行方針
当初予算の概要

【現代を生きる】

今西 篤史さん・しおりさん …p.13
【今月の表紙】 詳細はp.34
とうべつ学園卒業式



令和8年度 町政執行方針

令和8年第1回当別町議会定例会で、新年度の町政執行方針および教育行政執行方針が後藤町長、三澤教育長からそれぞれ述べられましたので、その内容と新年度の予算概要をお知らせします。

戦略プラン1 産業力の強化 ～しごとの創生～

企業誘致推進プロジェクト 商工業活性化プロジェクト

- ◆ 医療大学跡地の活用を含め、町の魅力や立地環境を積極的に発信し、新たな誘致企業の掘り起こしを引き続き進めます。また、関係機関が主催するセミナーなどを通じて町の優位性をPRし、更なる企業誘致を目指します。
- ◆ 大学移転後の影響を見据え、アパートの空室対策や町内での消費を維持するための取り組みを継続します。
- ◆ 市街地の空き店舗活用の推進により、新たな店舗出店の動きが進んでおり、賑わい創出や経済活性化に向けた支援を継続します。

道の駅プロジェクト

- ◆ 当別町の魅力発信拠点として、さらなる来場者数の増加を目指し、株式会社tobeとともに新たな企業との連携やイベント開催を推進します。

農業10年ビジョン推進プロジェクト

- ◆ 「第2期当別町農業10年ビジョン」に基づき、『儲かる農業』を目指し、スマート農業や6次産業化を

重点施策とし、花卉共選施設でのAI活用実証を継続します。

- ◆ 海外での市場調査の結果を活かした花卉の輸出にも取り組み、北海道屈指の花卉産地である当別町の魅力を世界に発信します。
- ◆ 地域おこし協力隊制度の活用や農業総合支援センターと連携し、担い手の育成を推進します。
- ◆ 6次産業化を進める農業者への施設や機械導入支援を継続し、挑戦を後押しします。



再生可能エネルギー利用プロジェクト 林業振興によるエネルギーの地域循環プロジェクト

- ◆ 当別町の広大な森林資源はとうべつ学園の壁や床、木製玩具、ウイスキー樽など幅広く活用されており、新たに森林資源を活用した商品開発への補助制度を開始します。
- ◆ 森林整備ではデジタル技術を活用した解析を行い効率的な整備を進めます。
- ◆ ゼロカーボン推進のため、環境省の交付金を活用した再生可能エネルギー設備の導入支援や役場施設への設備導入を進めます。
- ◆ 新たにミックスペーパーリサイクルを導入し、シュレッダー屑やレシートの資源回収に取り組みます。

戦略プラン1の主要な事業	予算額
町内会街路灯LED化事業	243万円
担い手確保推進事業	1,053万円
6次産業化・販路拡大推進事業	430万円
農業DX化推進事業	1,025万円
市街地空き店舗等活用促進事業	723万円
当別町アパート・マンション引越応援事業	608万円
当別町地域間交流拠点施設（道の駅）指定管理業務	5,000万円
林業専用道「本中小屋線」開設事業	2,112万円
森林資源活用促進事業	100万円
再生可能エネルギー設備導入推進事業	8,887万円
道路照明施設更新事業	5,000万円

戦略プランⅢ 人を呼び込むまちの再生
～魅力の創生～

新しいまちの顔づくりプロジェクト

- ◆ 冬期間の自動運転バスの実証運行の中で生じた、降雪時や低温環境下での課題解決に取り組むとともに、社会実装の実現に向けて、運行に必要な財源や国の動向を注視しながら、今後の方向性を検討します。



駅周辺再開発プロジェクト

- ◆ 町営住宅の整備に関して、末広団地の解体工事を引き続き進めます。また、「第2期当別町町営住宅等長寿命化計画」に基づいた管理の中で、一部の町営住宅の建替等が早急に必要な状況でしたが、民間賃貸住宅を活用した借上町営住宅の整備に向けて制度設計を進めます。



公共交通活性化プロジェクト

- ◆ 「ふれあいバス」および「月形当別線」の利便性向上を図りつつ、医療大学移転後を見据えた持続可能な公共交通の在り方を検討します。
- ◆ 公共交通を維持するうえで必要不可欠な運転手を確保するため、「交通事業者運転手確保対策事業」を継続して実施します。

移住促進プロジェクト

- ◆ 住宅建築費の高騰が続く中で「住宅購入支援金」の重要性が一層高まっていることから、継続して取り組みます。
- ◆ 高等学校等へ通学する生徒を対象とした「通学費助成制度」は、新年度から助成率を引き上げ、子育て世帯の負担軽減を図ります。
- ◆ 「町の魅力発信事業」において、首都圏や札幌圏を中心としたプロモーションを継続し、関係人口や移住・定住人口の拡大を目指します。

観光資源の活用・創出プロジェクト

- ◆ 令和6年度の観光入込客数は、過去最高の189万人を記録しました。今後は、その観光客を町内全域に周遊すべく、観光協会と連携し、甲冑の着付け体験や、開拓時代の食事を現代風に再現した「とうべつ伊達御膳」などのコンテンツに「当別町周遊観光バスツアー誘致助成制度」を組み合わせるほか、北海道と連携し、道民の森やふくろう湖といった地域資源を有効活用するなど、さらなる誘客の強化に繋がります。
- ◆ インバウンドの誘致を目的としたSNSの多言語化を進め、当別町の魅力を世界に発信します。
- ◆ 北海道観光機構などと連携を深め、町外での積極的な観光プロモーションを実施することにより、さらなる観光入込客数の増加を目指します。



戦略プラン2の主要な事業	予算額
交通事業者運転手確保対策事業	75万円
当別町コミュニティバス運行事業	2,738万円
JR 札沼線代替バス（月形当別線）運行事業補助金	2,160万円
住宅購入支援金	6,000万円
高等学校等生徒通学交通費助成事業	960万円
当別町観光協会補助金	578万円
町道中通線道路改修事業	2300万円
町営住宅等長寿命化事業	1億3,228万円

戦略プランⅢ 未来を担う子どもの育成 ～ひとの創生～

小中一貫教育推進プロジェクト

- ◆ 国が実施する小学校の給食費無償化に合わせ、町独自の施策として中学校の給食費も無償化します。また、食材費高騰への対策を行うとともに、栄養バランスや量を維持しつつ、当別町産食材を活用するなど、食育にも対応します。
- ◆ 西当別小学校および西当別中学校の照明を LED 化し、学習環境の改善を進めます。
- ◆ 大崎市岩出山町に中学生を派遣し、姉妹都市交流を深め、将来にわたり両市町の絆を深め合うことができるよう取り組みを進めます。

子育て世帯応援プロジェクト

- ◆ 「とうべつこども HIRARI 計画」の基本理念の実現を目指し、5つの基本目標に沿った施策を進めます。
- ◆ 保育所等に通っていない0歳6か月から満3歳までの子どもが定期的に保育所等を利用することができる乳児等通園支援事業、「こども誰でも通園制度」を4月から実施します。
- ◆ 「保育士等就労支援事業」を拡充し、受け皿となる町内認定こども園の保育人材の安定的な確保に努めます。
- ◆ 母子保健を担う「子育て世代包括支援センター」と児童福祉を担う「当別町子ども家庭総合支援拠点」を統合し、「当別町こども家庭センターひらり」を設置します。「ひらり」では、母子保健と児童福祉双方の支援状況を把握しながら一体的な支援の調整を行う統括支援員を配置し、子育て世帯への支援の充実を図ります。
- ◆ 子育て世帯をはじめ幅広い世代における憩いの場としての公園機能の再生を図るため、「公園施設長寿命化計画」に基づき、遊遊公園の複合遊具の更新と、阿蘇公園のトイレ更新設計を実施します。



戦略プラン3の主要な事業	予算額
子ども医療費助成事業	5,006 万円
乳児等のための支援給付事業（こども誰でも通園制度）	1,670 万円
保育士等就労支援事業	1,380 万円
子育て世帯訪問支援事業	74 万円
阿蘇公園バックネット改修事業	700 万円
公園施設長寿命化事業	7,000 万円
学校給食無償化事業	4,202 万円
教育施設改修計画策定事業	699 万円
遣岩出山生徒使節団事業	73 万円
学校給食物価高騰対策事業	1,185 万円
学校部活動地域展開推進事業	1,475 万円
当別町総合体育館キュービクル改修事業	3,500 万円

戦略プランⅣ 住み続けたいまちの形成 ～まちの創生～

災害に強いまちづくりプロジェクト

- ◆ 「当別町新庁舎建設基本構想」に基づき、旧公民館および周辺用地を第一候補地として、庁舎の規模や必要機能、文化ホールとの複合化の詳細を整理し、設計業務への移行を進めます。また、リース方式での整備を軸に検討し、将来負担や財政への影響を見極めつつ早期の開庁を目指します。さらに、開庁時の費用に備え、3年間にわたり新庁舎建設基金を積み立てます。
- ◆ 市街地に近い茂平沢地区に新たな雪堆積場を整備し、排雪時間と事業費の削減を図り、持続可能な除排雪体制の構築を進めます。
- ◆ 治水橋の長寿命化修繕工事や町道中通り線の改修を行うほか、局所的な大雨による水害対策として、大沢川の浚渫工事を実施します。
- ◆ 町民の自助・共助の精神を育む防災学習会や訓練を引き続き実施するとともに、運用終了予定の「Jアラート」に代わる新しい警報システムへの対応として、新型受信機への更新を速やかに進めます。



地域・在宅医療確保対策プロジェクト 地域福祉推進プロジェクト

- ◆ 介護人材の確保に対する支援を継続するとともに、新たに医療分野における人材確保に向けた支援を実施し、医療・介護体制の充実を図ります。
- ◆ 「健康マイレージ事業」として、健康増進や生活習慣の改善に向けた取り組みに対し、当別 EZOCA へのポイントを付与する取り組みを実施します。
- ◆ 運転免許を保有していないなど、移動手段の確保が困難な高齢者世帯を対象にした「高齢者外出支援タクシー料金助成事業」を実施し、通院や買い物、地域活動などの外出を支援します。
- ◆ 地域福祉計画などが更新時期を迎えることから、地域住民の皆様、各団体・関係機関の意見を広く取り入れ、当別町の福祉行政がより良い方向へ進むよう取り組みます。

戦略プラン4の主要な事業	予算額
全国瞬時警報システム(Jアラート)機器更新等業務	1,146万円
新庁舎建設不動産鑑定評価事業	31万円
新庁舎建設基金積立	3億円
医療人材確保支援事業	570万円
健康マイレージ事業	40万円
高齢者外出支援タクシー料金助成事業	852万円
介護人材確保支援事業	270万円
就労系事業所等通所交通費助成事業	200万円
町道除排雪事業	6億8,880万円
雪堆積場整備事業	7,377万円
橋梁長寿命化修繕事業	2億3,340万円
町道文教通二号线外道路改良事業	3,300万円
町道十六線道路改修事業	1,200万円
町道篠津運河線道路改修事業	4,500万円
河川 ^{しんげつ} 浚渫事業	2,500万円

戦略プランV デジタル基盤の構築 ～デジタル田園都市「TobetsuDIGI'town」の創造～

総合戦略を進めるデジタル基盤構築プロジェクト

- ◆ 各種業務におけるDXの推進や、「チャットGPT」「マイクロソフト365Copilot」などの生成AIの活用に取り組みます。そのなかで、生成AIの活用に優れた職員を「生成AIエバンジェリスト」として任命し、それぞれの職務において技術的知見が最大限発揮できる体制を構築します。

- ◆ 職員のデジタル関連資格の取得を支援する制度を新たに創設し、職員のデジタルスキル向上を促進することで、自治体DXを担う人材基盤を強化します。
- ◆ 町公式ホームページに追加した生成AI検索機能をより効果的に活用するため、掲載記事の拡充を図るとともに、ホームページとLINEの連携機能を導入し、必要とする情報がホームページに掲載された際に自動でLINEへ通知される仕組みを整備します。

戦略プラン5の主要な事業	予算額
情報発信デジタル基盤構築事業	207万円
業務自動化システム運用事業	519万円



おわりに

「当別町人口ビジョン改訂版」による医療大学移転を想定した将来人口推計では、2035年に12,014人、2050年には8,812人になると推計されていますが、移住・定住の促進や出生率の向上により、人口減少を緩和できる推計も示されています。創意工夫を重ねながら、より一層魅力ある町となるよう取り組みを進めます。

新年度では、令和9年度を始期とする「新しい総合計画」と「総合戦略」の策定に取り組みます。その過程で、「北海道バレービジョン」や「GX/AI金融・資産運用特区」といった動きのなかで、当別町が果たすべき役割を見極めつつ、広域的な情勢の変化に対応することができるよう、町の将来像やまちづくりの方向性を示していきたいと考えております。

その他の事業	予算額
当別町総合計画・総合戦略策定支援業務委託	695万円
町内会運営費補助金	819万円
水道管路更新事業 ※水道事業会計	1億8,340万円
下水道管渠更新事業 ※下水道事業会計	3億6,520万円



令和8年度 教育行政執行方針

学習指導

- ◆ 確かな学力の定着と生きる力の育成を目指す。
- ◆ 教職員研修の充実や教材・教具など指導環境を整備。
- ◆ 教師の質を高める日常実践の充実を図る。
- ◆ 多様な子どもの資質や能力を育成する授業作りを推進。
- ◆ 独自教科「とうべつ未来学」を充実させ、探究活動を推進。
- ◆ 子どもの感性を磨き、未来を創造する力を育む教育を充実。

生徒指導

- ◆ 教育支援センターやメタバースを活用し、多様な学びの機会を確保した不登校対策の推進。
- ◆ ICTを活用したいじめの未然防止と早期解決に向けた家庭・学校・関係機関をつなぐ支援員を配置。
- ◆ 指導・支援体制を深化し、安心・安全な学校風土を醸成。

地域と共にある学校

- ◆ 社会教育と連携した「学力・体力向上に向けた家庭・地域との連携・協力」
- ◆ 令和9年度内の完全実施に向け、部活動地域展開を推進。
- ◆ 地域と学校の資源を循環させ、子ども育成を支える環境づくりを進める。
- ◆ 姉妹都市・大崎市へ中学生を派遣し、交流を深め、ふるさとへの誇りと愛着を育む「ふるさと教育」の充実。

- ◆ 小学生と中学生を対象に学校給食の無償化を実施。
- ◆ 物価高騰に対応するため、材料費の補填を行う。
- ◆ 地元食材や姉妹都市の味覚を活かした「とべっこランチ」を継続。

生涯学習の推進

- ◆ 少年の意見発表会や小中高大生タウンミーティングを継続。
- ◆ 子ども会育成連合会と連携し、キャンプ事業など体験活動を実施。
- ◆ 北海道医療大学と連携し、町民向け講座を実施。
- ◆ 図書館イベントの実施、セルフ貸出に対応したシステムへの更新により読書活動を推進。



文化・芸術・スポーツの推進

- ◆ 文化公演事業として、札幌交響楽団の演奏会や落語会を開催。
- ◆ 総合型地域スポーツクラブを中心に、中学校の部活動を地域クラブへ展開。
- ◆ 持続可能なスポーツ環境の整備や次世代指導者を育成。

歴史伝承と郷土愛の醸成

- ◆ 古文書解析講座を通じて、歴史教育を推進。
- ◆ 歴史研究の成果と当別の歴史認識を未来に継承するため、歴史資料集の編さんを進める。

地域の教育力の向上

- ◆ 子どもたちの活動を支える地域ボランティアや地域指導者の活躍の場が広がるよう、地域人材の育成とマッチングを進める。

施設整備等

- ◆ 西当別小学校及び西当別中学校 LED 照明化。
- ◆ 総合体育館キュービクル更新。
- ◆ 伊達記念館屋根改修。

令和8年度 当初予算の概要

当別町各会計予算

213億9,169万円

()内は前年度との比較
(+6億4,770万円)

会計名	令和7年度予算	令和6年度予算	対前年比増減	増減率	
一般会計	141億5,561万円	139億1,359万円	2億4,202万円	1.7%	
特別会計	国民健康保険	21億8,457万円	22億867万円	-2,410万円	-1.1%
	介護保険	18億306万円	17億4,351万円	5,955万円	3.4%
	介護サービス事業	7,155万円	6,871万円	284万円	4.1%
	後期高齢者医療	3億8,234万円	3億2,307万円	5,927万円	18.3%
水道事業会計	9億6,845万円	9億494万円	6,351万円	7.0%	
下水道事業会計	18億2,611万円	15億8,150万円	2億4,461万円	15.5%	
合計	213億9,169万円	207億4,399万円	6億4,770万円	3.1%	

当別町一般会計予算

141億5,561万円

(+2億4,202万円)

歳入

町税 15.4% 21億7,509万円
(+6,424万円)
町民税や固定資産税など

地方交付税 28.1% 39億8,321万円
(+1億5,826万円)
国から交付される依存財源

使用料及び手数料 0.9% 1億2,449万円
(-220万円)
施設使用料等の利用者負担分

国庫支出金 11.4% 16億1,834万円
(-2億227万円)
国からの補助金など

道支出金 5.5% 7億7,219万円
(+1,986万円)
道からの補助金など

寄附金 16.3% 23億205万円
(+115万円)
ふるさと納税寄付金など

繰入金 11.8% 16億7,539万円
(+3億6,888万円)
基金(町の貯金)からの補足分

繰越金 0.4% 5,000万円
(0円)
前年度予算の残額

町債 3.6% 5億490万円
(-1億6,570万円)
銀行等からの借入れ

その他 6.7% 9億4,995万円
(-21万円)
財産収入や補助金収入など

歳出

議会費 0.6% 8,101万円
(-91万円)
議会の運営費

総務費 21.2% 29億9,724万円
(-3億5,259万円)
庁舎管理、税務、企画事業

民生費 19.4% 27億5,273万円
(-6,754万円)
高齢者福祉や児童福祉事業

衛生費 4.2% 5億8,043万円
(+2,644万円)
ごみ処理や保健衛生事業

農林水産業費 4.6% 6億5,218万円
(+1億1,653万円)
農業振興や農地、山林の整備

商工労働費 0.9% 1億3,234万円
(+253万円)
商工振興、観光事業

土木費 19.4% 27億4,130万円
(+4億2,834万円)
道路や公園の整備・管理、除雪

消防費 4.2% 5億9,912万円
(+1,864万円)
消防活動、救急救命

教育費 4.7% 6億5,890万円
(-1億1,776万円)
学校の維持管理、社会教育事業

公債費 6.6% 9億3,775万円
(+1,880万円)
町債(町の借金)の返済

職員費 14.3% 20億1,760万円
(+1億6,954万円)
職員の人件費

その他 0.0% 501万円
(0円)
災害復旧費、予備費



部活動の地域展開が始まります

当別町の子どもたちにとって、学校の部活動は単なる放課後の活動ではありませんでした。仲間とともに汗を流し、勝利の喜びや悔しさを分かち合い、礼儀や忍耐力、チームワークを身につける場として、長年にわたり子どもたちの成長を支えてきました。しかし今、その部活動が大きな転換点を迎えています。

今月号は、令和8年4月からスタートする学校部活動に代わる新たな仕組みである「地域クラブ活動」についてご紹介します。

■問合せ 社会教育課社会教育係 (☎ 22 - 3834)

地域クラブ活動とは

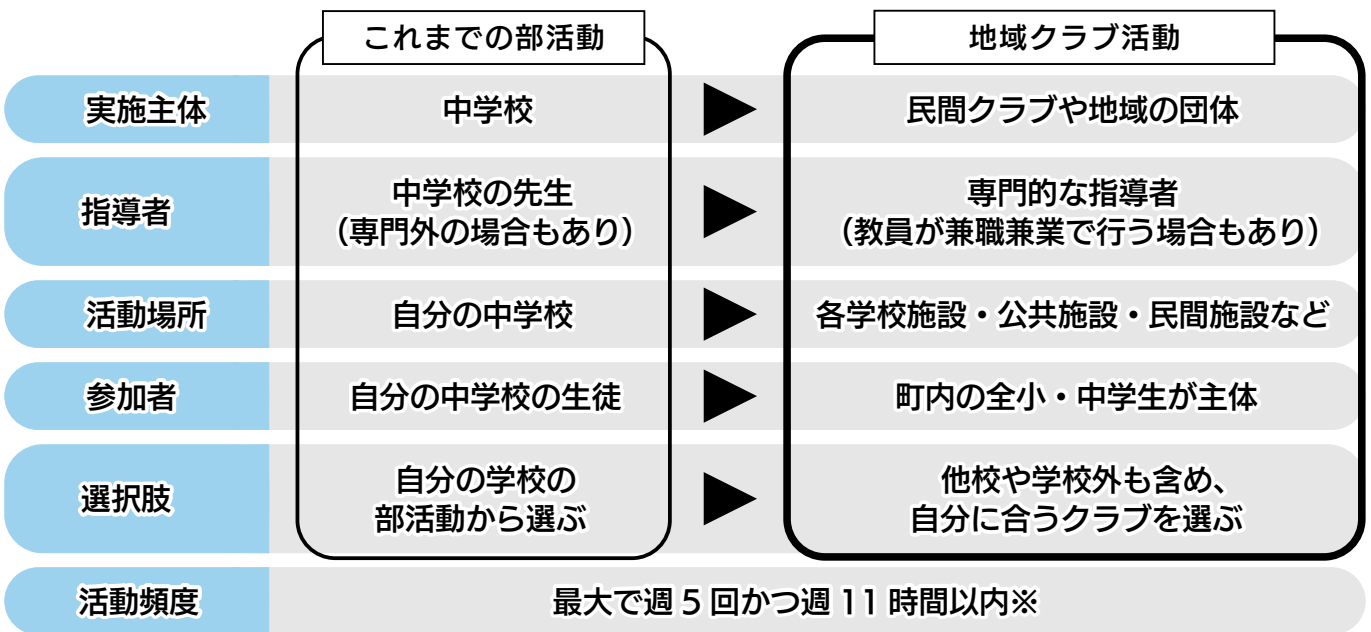
学校の先生が担ってきた部活動を、地域の力で支えていく新たな仕組みが、地域クラブ活動です。

これまでの部活動は、学校の先生が顧問となり、学校単位で運営されてきました。

地域クラブ活動では、指導を希望する教員や地域の指導者・スポーツ団体・文化団体などが主体となり、学校の枠を超えて子どもたちの活動機会を確保してい

きます。一定の基準を満たした団体を「認定地域クラブ活動」として町が認定することで、認定を受けた団体は、学校施設・社会体育施設の利用料免除や優先利用予約、指導者への謝礼、町からの財政支援などの公的サポートを受けながら、部活動の地域展開に携わることができます。

部活動と地域クラブ活動、何が変わる？



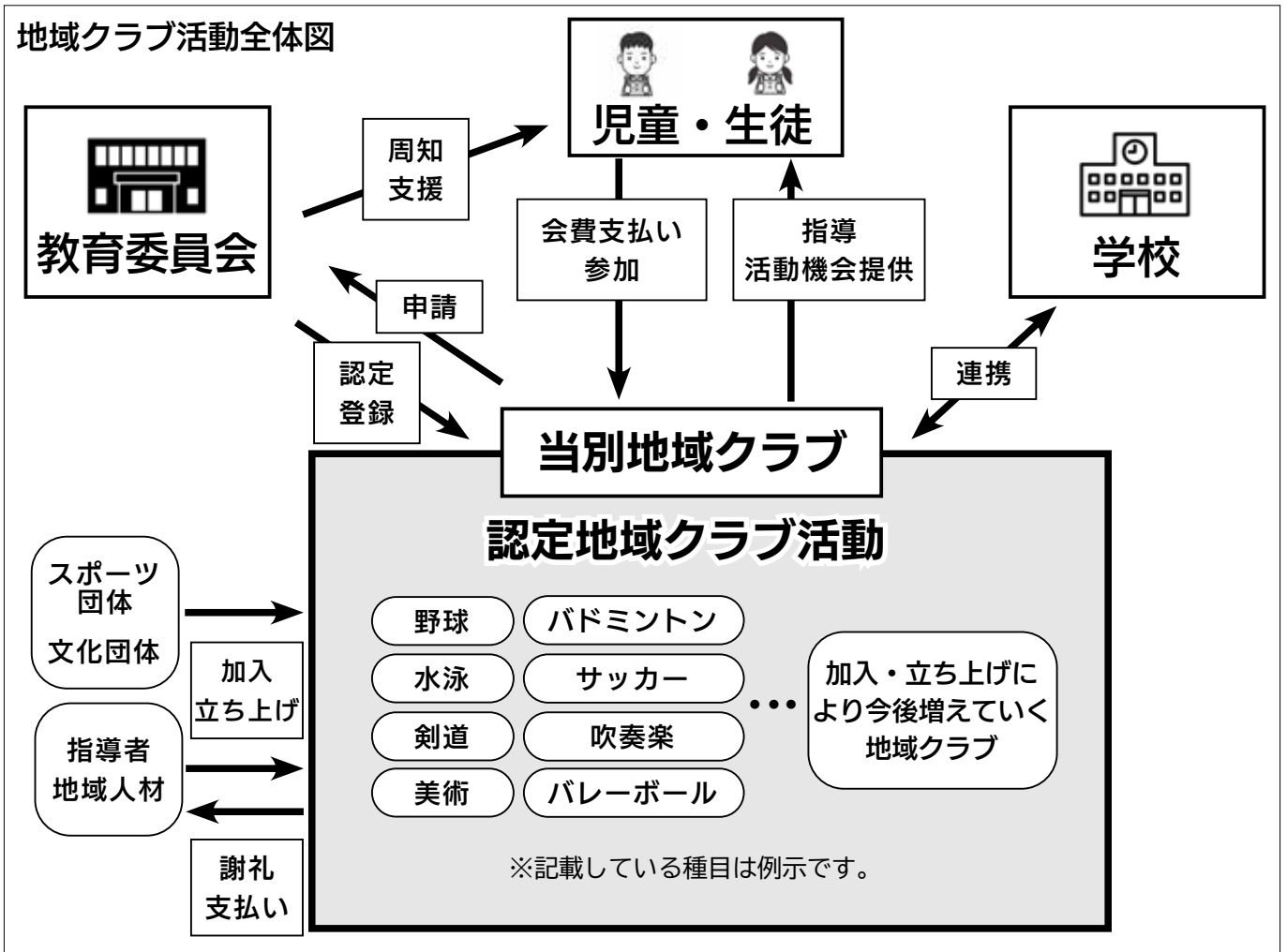
※「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」に基づきます。

当別地域クラブを設立しました

令和8年3月13日、NPO法人ふれ・スポ・とうべつ内に、「当別地域クラブ」が設立されました。

当別地域クラブは、NPO法人ふれ・スポ・とうべつが主体となり運営されます。クラブの円滑な運営を図るため「クラブ運営委員会」を設置し、保護者・学校関係者・教育委員会・各活動実施主体の代表などが参画しています。

令和9年度の夏ごろをもって、当別町立学校の部活動は終了となり、その後は「地域クラブ活動」が活動の場を引き継ぎます。なお、部活動と地域クラブ活動が並行して存在する期間は、双方に参加することも可能です。



地域クラブ活動をはじめてみませんか

スポーツ・文化団体として地域クラブ活動団体の認定を受け、活動するためには、以下の要件があります。

認定要件

- ①学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させた活動であること
- ②適切な活動時間・休養日が設定されていること
- ③可能な限り低廉な参加費が設定されていること
- ④適切な指導体制・安全確保体制が確保されていること
- ⑤学校等との連携が適切に行われていること

また、団体だけでなく、個人の方でも、子どもたちにスポーツや文化芸術を指導できる指導者・補助者を随時募集しています。

「競技を引退したけれど、後輩たちに教えてみたい」、「子育てが一段落して、地域の役に立ちたい」、「学生時代に打ち込んだ経験を活かしたい」などの思いをお持ちの方は、ぜひお問い合わせください。

詳細については、町ホームページをご確認ください。



町ホームページ

子宝 和安 子育て世代の方へ 子育て・教育に関するお知らせ



子育て支援センターからのお知らせ

子育てに関する講座や講習会、育児相談などを行っています。事前に申込みが必要な場合がありますので、各ホームページを確認いただくか、問合せください。

- ▼対象 0歳から就学前の子どもと保護者・妊娠中の方
- ▼時間 平日 9時～14時

あそびのひろば（当別地区）

▼内容 絵本の読み聞かせ、わらべうた、デイサービス訪問、成長記念プレート作り

▼問合せ 子ども未来課子育てサポート係（ゆとろ内・☎25-2658）

4月28日（火）は「高校生によるお楽しみ会」を開催します！



町ホームページ

おとぎキッズ（太美地区）

▼内容 絵本の読み聞かせ、おもちゃのひろば、わらべうた、運動遊び、ヨガ、ベビーマッサージ、成長記録（手型・足型）、藤田さんと遊ぶ（予定）

▼問合せ 認定こども園おとぎのくに（☎26-2353）



おとぎのくにホームページ

学校支援地域ボランティアを募集しています

町内の子どもたちの教育を、地域ぐるみで支援するためのボランティアを募集しています。

▼ボランティア内容

- ①授業支援（水泳・家庭科ミシン・調理実習・柔道・スキーなどの指導補助）
- ②学習支援（土曜教室・放課後学習会などの指導）
- ③部活動支援（部活動、クラブ活動の指導補助）
- ④環境整備（図書室の整理、校舎の修理、花壇整備など）
- ⑤学校安全支援（登下校の通学路の安全指導、見守り活動など）
- ⑥学校行事支援（学芸会や文化祭、運動会などの準備手伝い）

▼申込み先・問合せ 地域学校協働本部（社会教育課内・☎22-3834/FAX:23-3114）



イングリッシュプロジェクトでの学習支援の様子

図書館からのお知らせ

当別町図書館企画展 第66弾

**新生活応援特集
進級、進学…新しい環境で頑張る皆さんを
応援します！**

- ▼期間 4月30日（木）まで
- ▼場所 当別町図書館、当別町図書館西当別分館
- ▼問合せ 当別町図書館（☎23-0573）

新着図書

- 当別町図書館【一般書 20冊、児童書 21冊】
- ・兄の終い（一般書）著：村井 理子
 - ・ある星の汽車（児童書）作：森 洋子
- 当別町図書館西当別分館【一般書 19冊、児童書 14冊】
- ・変な地図（一般書）著：雨穴
 - ・ダムのひみつ図鑑（児童書）
- 作：スタジオタッククリエイティブ

◎自衛官採用案内

採用種目	応募資格	受付期間	試験期日
一般幹部候補生	令和8年4月1日現在、22歳以上26歳未満の者（20歳以上22歳未満の者は大卒（見込含）、修士課程修了者等（見込含）は28歳未満の者）	4月3日（金）まで	4月11日（土）、12日（日） ※12日は海、空飛行要員のみ 2次試験有
一般曹候補生	採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満の者	5月7日（木）まで	5月16日（土）～24日（日） ※2次試験有
2等陸・海・空士（任期制自衛官）	採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満の者	年間を通じて	受付時にお知らせ
予備自衛官補技能公募	18歳以上で国家資格等を有する者（保育士、衛生、語学、整備、情報処理、通信、電気、建設 など）	5月23日（土）～9月10日（木）まで	9月12日（土）～10月4日（日）

メールでのお問合せは右記のQRコードから
▼詳細 自衛隊札幌地方協力本部江別地域事務所 ☎011-383-8955
役場環境生活課町民生活係 ☎23-3209

広報とうべつ広告募集中！

- 会社やお店の宣伝に
- 従業員の募集に
- イベントの告知に

料金は1枠8,000円から
※1枠 5.0cm×8.8cm（この枠の大きさです）

2年以内に5枠掲載で
次回1枠分無料掲載の
サービスあり！

毎月8,200部発行
町内全世帯と駅や公共施設、コンビニに配布

申込：デジタル都市推進課広報広聴係 ☎23-3069

児童扶養手当・特別児童扶養手当の額が改定されます

令和8年4月から各種手当が次のとおり改定されます。

児童扶養手当

手当の区分	改定前	改定後
児童扶養手当 (全部支給)	4万6,690円	4万8,050円
児童扶養手当 (一部支給)	所得に応じて 4万6,680円～ 1万1,010円	所得に応じて 4万8,040円～ 1万1,340円
児童2人目 以降の加算額	所得に応じて 1万1,030円～ 5,520円	所得に応じて 1万1,350円～ 5,680円

▼問合せ 保健福祉課福祉係 (ゆとろ内・☎23-3019)

特別児童扶養手当

手当の区分	改定前	改定後
特別児童扶養手当1級	5万6,800円	5万8,450円
特別児童扶養手当2級	3万7,830円	3万8,930円
特別障害者手当	2万9,590円	3万450円
障害児福祉手当	1万6,100円	1万6,560円

▼問合せ 介護課障がい支援係 (ゆとろ内・☎25-2665)

乳幼児のいる家庭へ町のごみ袋を無償配布します

子育て家庭を応援するため、乳幼児のいる世帯へおむつ用ごみ袋を配布しています。

▼対象 令和5年4月1日以降に生まれた乳幼児がいる家庭 (4月下旬までに引換書を送付します)

▼配布内容 乳幼児1人当たり1か月につき町指定ごみ袋 (20リットル袋) を10枚

▼配布場所 ゆとろ、西当別支所

▼問合せ 保健福祉課福祉係 (ゆとろ内・☎23-3019)

保護者交流会が行われました

3月17日にとうべつ学園にて、外国籍家庭とコミュニティスクールなど地域住民との交流会が行われました。交流会では、子どもたちが積極的に自国の文化や言葉、地理について発表したほか、当別町の建物や風景を写真で見ながら、日本での生活について感じていることを活発に意見交換し、互いの文化への理解を深めていました。



景を写真で見ながら、日本での生活について感じていることを活発に意見交換し、互いの文化への理解を深めていました。

広 告

広 告

広 告

広 告

4月から始まります

こども誰でも通園制度

■問合せ 子ども未来課子ども係（ゆとろ内・☎23 - 3024）

保護者が働いているかどうかにかかわらず、普段、保育所や認定こども園などを利用していない家庭のこどもが、月10時間まで保育所や認定こども園などを利用できるようになります。

こんな時に利用できます

- ①家庭と違う環境でこどもを遊ばせたい。
- ②こどもを預けてリフレッシュしたい。
- ③子育ての悩みを保育士に相談したい。



対象・利用時間・料金・注意点

- 【対象】 0歳6か月から満3歳未満のこども
※保育所や認定こども園に在籍している場合は利用できません
- 【利用時間】 月10時間まで（こども1人当たり）
- 【料金】 300円（1人1時間当たり）
- 【注意】 利用料金や対象のこどもの年齢が、事業所によって異なる場合があります。

利用方法

こども誰でも通園制度を利用する場合は、事前に町に申請し、認定を受ける必要があります。その後実施している事業所にて事前面談を受け、面談後に利用者自身で国の予約システムを使い、利用予約をする必要があります。

認定や予約システムについて、詳しくは町ホームページをご確認ください。



町ホームページ

町内で実施している事業所

事業所	認定こども園おとぎのくに （太美町1480番地8、☎26-2353）		
実施日・時間	月曜日～金曜日 9時～11時 ※長期休暇、年末年始、休園日、行事の日を除く。		
実施方法	保育所等の空き定員の範囲内で受け入れを行います。 ※年度途中で定員となった場合は受け入れできません。		
料金	1時間当たり300円 ※別途、おむつ処理代、保険料等の実費徴収は園にお問い合わせください。		
定員	0歳児 3名	1歳児 2名	2歳児 2名

広告

広告

SWEETS GARDEN POPO

今西 篤史 さん しおりさん



2025年北海道洋菓子作品コンテスト大会
ギフト菓子部門金賞受賞作品
「信州菓子くるみのエンガディナー」



ここに書ききれないエピソードや写真は
当別町ホームページ「現代を生きる^{プラス}」
でご覧ください。



お祝い事を手助けできる ケーキ屋さん

ケーキ店「SWEETS GARDEN POPO」を経営している今西篤史さん・しおりさんご夫婦にお話を伺いました。

当別町でケーキ店を

篤史 小さい頃に母がよくケーキを作ってくれていたこともあり、高校の進路選択のときに興味を持っていたケーキ屋さんをやりたと思ったことがきっかけでした。その後札幌でパティシエとして就職して、フランスで1年間修行をして日本に戻り、結婚を機に妻の実家がある太美でケーキ店を始めました。SWEETS GARDEN POPOの「POPO」という名前は、私の実家が経営していたパン屋さんの「手作りパン歩帆」という字から取っていて、1歩ずつ、少しでも前に進んでいきたいという意味があります。お店の前のガーデニングスペースも活用しながら、スイーツと自然の庭を楽しんでもらうことをコンセプトに経営しています。

しおり 私は、ショーケースに並んでいるケーキを見ているお客様が、思わず笑顔になる様子が好きで、自分もこんなケーキを作れるようになりたいと思い、パティシ

エを目指しました。

地元の食材を活かしたスイーツ

篤史 当別町産の食材は新鮮で、味の特徴もはっきりしているので、その味を活かしたスイーツを作ることが多いです。例えば、春の季節の当別町産いちごはととも甘くて美味しいですが、いちごの甘さがより引き立つようにケーキよりもタルトに使用するなど、味の魅力を活かしたスイーツを作るよう心がけています。

しおり 作ったスイーツを見たお客様が、味や使われた食材を連想できるようなデザインを意識して、商品づくりに取り組んでいます。以前コンテストで金賞を受賞した「信州菓子くるみのエンガディナー」という焼き菓子は、素材にくるみが使われていることが連想できるよう、菓子の表面に凸凹を付けたり、飾りつけにくるみの殻を使用するなど工夫をしています。

お客様の声を励みに

篤史 個人で経営しているお店なので、お客様に直接顔を合わせて「美味しかった」と感想をいただいた時に、とてもやりがいを感じます。また、お店が太美にあるの

で、当別本町で開催されるイベントに出店した際に、「こっちに来てくれてありがとう」と感謝の言葉をいただいたことも嬉しかったです。

お祝い事に寄り添うケーキ作り

篤史 お客様により美味しいスイーツを提供したいのはもちろんですが、ガレット・デ・ロアのような、伝統的なフランスの古典菓子も好きなので、その良さをもっと皆様に知ってもらえるように商品開発に取り組んでいきたいです。しおり 現在も母の日や父の日、バレンタインデーのような、誰かにお菓子をプレゼントするイベントに合わせた限定のケーキをお出ししていますが、今後もそのようなイベントを盛り上げていけるケーキを作りたいです。人生の中で、お祝い事はたくさんありますが、そんな皆様のお祝い事を手助けできるケーキ屋さんをこれからも目指していきたいです。

SWEETS GARDEN POPOの情報をInstagramで公開しています。ご覧ください。





予防接種・歯科健診を受けて 健康を維持しましょう！



■問合せ 保健福祉課健康推進係 (ゆとろ内・☎23-4044)

高齢者帯状疱疹予防接種

帯状疱疹は、過去に患った水痘（水ぼうそう）のウイルスが加齢や疲労、免疫の低下により、再活性化することで、水疱が神経に沿って帯状に出現する疾患です。合併症の一つに皮膚の症状が治った後も痛みが残る「帯状疱疹後神経痛」があり、日常生活に支障をきたすことがあります。

令和8年度の対象者

これまでに一度も帯状疱疹予防接種を受けたことがない、令和8年度内に以下の年齢になる方(誕生日前でも接種可能)

対象年齢	生年月日
65歳	昭和36年4月2日～昭和37年4月1日
70歳	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日
75歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日
80歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日
85歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日
90歳	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日
95歳	昭和6年4月2日～昭和7年4月1日
100歳	大正15年4月2日～昭和2年4月1日

帯状疱疹ワクチンを接種済みの方でも、医師が必要と認められた場合は令和8年度の定期接種対象となる場合があります。

※60歳以上65歳未満の方で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害があり、日常生活がほとんど不可能な方も接種が可能です。

使用するワクチンの種類と回数

種類	生ワクチン (ビケン)	不活性化ワクチン (シングリックス)
接種回数	1回	2回(2か月以上の間隔を置いて)
料金	2,500円	1回につき6,500円
生活保護世帯の方は無料		
接種期間	令和8年4月1日から令和9年3月31日まで ※不活化ワクチン(シングリックス)を選択する場合、2回目の接種まで最低でも2か月の間隔が必要であるため、令和9年1月末までに1回目の接種を済ませることをおすすめします。	
実施医療機関	・健康ひろば(本誌P30)で確認ください。 ・入院や入所中などの理由により、町外の医療機関で接種を希望される方は事前に連絡ください。	
注意事項	事前に医療機関へ予約が必要です。	

高齢者肺炎球菌予防接種

肺炎球菌による肺炎は、予防接種で発症や重症化を予防することができます。接種機会を逃さないよう、対象の方は早めの接種をご検討ください。

接種対象者

これまでに一度も肺炎球菌予防接種を受けたことがなく、次の①～②のいずれかに該当する方

①65歳の方(65歳の誕生日から66歳の誕生日を迎える前日まで)

②60歳以上65歳未満の方で、以下の条件に該当する方
・心臓・腎臓・呼吸器の機能に重い障がいがあり、身の回りの生活が極度に制限される方
・ヒト免疫不全ウイルス(HIV)により免疫機能に障がいがあり、日常生活がほとんど不可能な方。

接種回数と料金

接種回数	1回
料金	2,500円
生活保護世帯の方は無料	
実施医療機関	・健康ひろば(本誌P30)で確認ください。 ・入院や入所中などの理由により、町外の医療機関で接種を希望される方は事前に連絡ください。
注意事項	・事前に医療機関へ予約が必要です。

妊婦 RS ウイルスワクチン定期接種

RS ウイルスは呼吸器症状を引き起こすウイルスで、2歳までにほぼ全ての乳幼児が少なくとも1度は感染するとされています。初回感染時にはより重症化しやすいといわれており、特に生後6か月以内の乳児では、細気管支炎、肺炎など重症化のリスクが高く、入院に至るケースも少なくありません。

妊婦のRSウイルスワクチンについて

令和8年4月1日から、RSウイルス感染症に対する母子免疫ワクチンを定期接種として実施します。妊娠中に接種することで、生まれてくる乳児が出生直後からRSウイルス感染症の予防効果を得られます。

必要書類の提供時期

- ①令和8年4月1日以降に妊娠届出をする方
母子手帳交付の際に書類をお渡しします。
- ②令和8年3月31日までに妊娠届出をした方のうち、出産予定日が令和8年4月23日以降の方
3月に個別に書類を郵送しています。書類がお手元に届かない場合や紛失した場合は、ご連絡ください。

使用するワクチンと回数

対象	妊娠28週0日から36週6日までの妊婦の方
種類	母子免疫ワクチン (ファイザー社の組換えワクチン「アブリスボ®」)
接種回数	妊娠期間中1回
料金	無料
実施医療機関	<p>町内 当別あんしんクリニック小児科と婦人科で接種が可能です。 ※医療機関詳細は、健康ひろば・実施医療機関(本誌P30)に掲載しています。</p> <p>町外 事前に医療機関へ接種が可能かご相談ください。 ※手続きの詳細は個別にお知らせします。 ※接種費用を一度お支払いいただき、その後町へ申請を行い、払い戻しを受ける形式になる場合があります。 (費用助成には上限あり)</p>
注意事項	事前に医療機関へ予約が必要です。

歯科健診

成人歯科健診

歯周病は歯を失う原因の1位で、糖尿病をはじめとする生活習慣病等の、全身の健康と深く関係しています。健康で長生きするためには、歯周病予防をはじめとして、お口の健康が重要です。まずは、歯科健診を受診して、歯とお口の状況を確認しましょう。

▼料金 500円(生活保護世帯の方は無料)

対象年齢※	生年月日
20歳	平成17年4月2日～平成18年4月1日
30歳	平成7年4月2日～平成8年4月1日
40歳	昭和60年4月2日～昭和61年4月1日
50歳	昭和50年4月2日～昭和51年4月1日
60歳	昭和40年4月2日～昭和41年4月1日
70歳	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日

※令和8年4月1日現在の年齢

後期高齢者歯科健診

「食べ物がかみづらい」「飲み込みにくい」など、高齢になると歯と口のトラブルが起りやすくなります。歯と口のはたらき(口腔機能)の衰えは、健康への悪影響を招き、フレイル(心身の衰弱)につながります。歯科健診で歯と口の健康チェックをして、フレイルを防ぎましょう。

▼料金 500円

▼対象者 町内在住の後期高齢者医療保険の加入者

歯科健診実施機関

歯科健診実施機関(住所)	電話番号
くろさわ歯科クリニック 北栄町39番地4	25-2888
当別駅前クリニック田西歯科 園生711番地	0120-89-6480
当別ファミリー歯科 白樺町5番地24	23-4618
ハート歯科 太美町1473番地12	26-4719
太美歯科クリニック 太美町1695番地188	26-2121
北海道医療大学歯科クリニック 金沢1757番地	23-1601
北海道医療大学病院 札幌市北区あいの里2条5丁目	011-778-7558

歯科健診受診には、受診票が必要となります。令和9年3月31日までの実施期間中、1回利用できますので、健康推進係まで連絡いただくか、申込フォームから申し込みください。



申込フォーム

ゆるエコとうべつ

環境のために今、

私たち一人ひとりができることを 環境生活課環境対策係 ☎ 23-2503

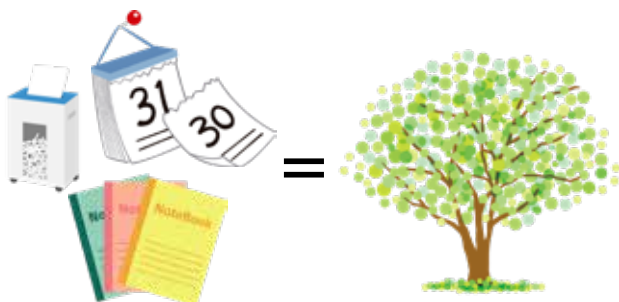
ミックスペーパーリサイクル 回収ボックスを設置します！

現在、「資源物」として回収されている紙類は、新聞、雑誌、段ボール、菓子類の紙箱や牛乳などの紙パックに限られています。しかし、「燃やせるごみ」として回収・処理されているものの中には、ごみではなく資源として再利用が可能な「ミックスペーパー」があります。

ミックスペーパーリサイクルによるメリット

- ①家庭では、有料で回収される「燃やせるごみ」を減らせます。また、二酸化炭素の排出を抑えられます。
- ②ごみの量が減少すれば、町のごみ処理にかかる負担金を軽減することができます。
- ③木から紙を作るよりも、使用されるエネルギーや薬剤を削減できます。

令和8年2月に開催された「とうべつゆるエコマルシェ」では、ミックスペーパーの回収を実施し、57kgが集まりました。これは樹齢20～30年の立木1本分以上に相当するエコな成果を挙げた取り組みとなりました。



古紙 50kg = 20～30年の立木

4月からミックスペーパー回収ボックスを設置

今日から、ご家庭にある紙袋にミックスペーパーを集めて、燃やせるごみの減量にチャレンジしてみませんか？

回収ボックス設置場所

- ・役場1階（環境生活課前）
- ・総合保健福祉センターゆとろ
- ・西当別コミセン

繊維・小型家電・モバイルバッテリーなど小型充電式電池回収ボックスと同じ場所に設置しています。

回収方法

ご家庭にある紙袋（ビニール素材の袋入りは回収しません）に入れて、中身が出ないように紙のガムテープやホチキスなどで封をしてから回収ボックスへ入れてください。

ミックスペーパーとして回収する紙類

レシート、シュレッダー屑、カレンダー、写真、封筒（窓付きも可）、ダイレクトメール、ノート、メモ用紙、紙皿、伝票類、はがき、ペーパータオルなど

ミックスペーパーとして回収できない紙類

燃やせるごみへ

油紙、ウェットティッシュ、ラベル、ステッカー、シールの台紙、汚れのひどいもの

資源物としてごみステーションや集団資源回収へ

新聞、段ボール、紙パック、紙製容器包装（お菓子の箱など）

広告

副町長就任・退任ごあいさつ

3月31日付で岡部一宏副町長が退任し、4月1日から乗木裕氏が就任しました。

就任のごあいさつ



副町長
乗木 裕 氏

【略歴】 昭和43年函館市生まれ、北海道大学卒業後、民間企業を経て平成18年1月当別町奉職、令和2年4月事業推進部長、令和6年4月企画部長

このたび、議会の同意をいただき、4月1日付で副町長に就任いたしました。もとより微力ではございますが、後藤町長を補佐し、議会や関係団体等の皆様と連携を図りながら、町民の皆様が安心して暮らせる町の実現のため、誠心誠意努める所存でございます。町民の皆様のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

退任にあたって



前副町長
岡部 一宏 氏

※4月1日より北海道総合政策部に帰任

このたび、3月31日をもって副町長を退任させていただくことになりました。

2年10か月の間、後藤町長をはじめ、議会の皆様、町民の皆様には並々ならぬご指導と、ご協力を頂きましたことに心からお礼申し上げます。

これからも住み良い町、当別町として発展することを願うと共に、皆様のご健勝を心からご祈念申し上げます、退任のご挨拶とさせていただきます。

広 告

広 告

広 告

人材育成基金活用推進事業の申請を受け付けます

町では、活力と魅力に満ちたまちづくりを推進する人材を育成するため、自ら考え、自ら行う地域づくり事業に対して補助金の交付を通じ支援しています。なお、事業の申請をご検討される場合は必ず事前に事業内容を相談の上、申請書を提出してください。

補助対象者

町に1年以上在住または勤務している方やこれらの方で構成する団体が、令和8年度中に実施する次のような事業

- ① 自己形成のための教育・文化・産業等における調査研修事業（国内3日以上、国外5日以上）
- ② スポーツや文化・経済活動による交流事業（国内3日以上、国外5日以上）
- ③ 地域の活性化や文化・教養を高めるための講演会の事業で、効果が地域住民に還元されるもの

補助率

- ①・②：補助対象経費の3分の2以内
③：補助対象経費の2分の1以内
※各事業毎に対象経費や補助限度額がありますので、必ずご相談ください。

補助金を活用した事例



令和7年度の一般公募事業としては、大編成吹奏楽の演奏会を開催。北海道のプロ奏者をゲストプレイヤーとして招聘し、迫力ある生の演奏を楽しむ文化を育む一助となりました。

申請方法

当別町人材育成基金の活用推進事業補助金交付申請書、補助金交付要望事業の概要調書、その他添付資料を作成の上、セールス戦略課まで提出してください。なお、申請書等はセールス戦略課窓口のほか、町ホームページからもダウンロードできます。



- 申請期限 4月30日（木）【必着】 町ホームページ
- 内定 5月中を予定。
- 申請先・問合せ セールス戦略課ふるさとプロモーション係 (☎ 23 - 3042)

広 告

広 告

広 告

お知らせ

**Tobetsu Mirai Fes2026 開催決定！
参画者を募集します！**

企画者・サポーターを募集します！

昨年の8月10日～12日の3日間に北海道医療大学で開催したTobetsu Mirai Fesを今年も開催します。

また、開催に伴い、企画者としてまちづくりや当別町の未来に関係する企画を実施する方、企画までは難しいが運営に関わりたい方を募集します。

日時 10月10日（土）、11日（日） **会場** 北海道医療大学 **募集** 以下、いずれかの参画者を募集

- ①企画者：自らセミナー・フォーラム・ワークショップ等を企画・実施したい方。
- ②サポーター：イベントを企画する様々な人・企業・団体の企画構築、周知など、イベント前から運営のお手伝いとしてイベントに関わりたい方。また、当日の準備やお手伝い、イベントの駐車場係などをお手伝いしたい方。

応募 5月31日（日）までに、応募フォームより応募ください。 **問** 一般社団法人当別青年会議所事務局（☎23-2447、田中・☎080-6092-9653）



応募フォーム

Tobetsu Mirai Fesとは

Tobetsu Mirai Fesは大学移転後の未来を描くまちづくりイベントです。多くの団体・企業・個人がフォーラムやワークショップ、体験会等を通じて、まちづくりや将来のビジョンについて発信することでまちづくりに対する関心を高め、参画者同士の繋がりから、新しい取り組みが生まれることにより、明るく希望あふれる未来を目指します。



Tobetsu Mirai Fes2025の様子

**まだまだ自己再発見！
ことぶき大学受講生を募集します！**

ことぶき大学では、趣味の講座や健康・生きがいづくりの講演会、見聞を広げる視察研修、軽スポーツ、異世代との交流など楽しい内容が盛りだくさんです。ぜひご参加ください。

日程 原則5月～翌年3月の第2、第4金曜日10時～12時（内容によって変更する場合があります。）

会場 白樺コミュニティーセンター **内容** 「趣味を広げ、教養を高める講座」、「幅広い体験と親睦を深める講座」、「異世代との交流を楽しむ講座」など全20回を予定 ※詳細は白樺・西コミセン、総合体育館、学習交流センター、教育委員会設置の募集チラシをご覧ください。 **対象** 町内に在住する60歳以上の方で、定員は先着50名 **料金** 5,000円（保険料等） **申込** 4月17日（金）までに教育委員会社会教育課まで申し込みください。なお、申し込みの際に「住所、氏名、年齢、電話番号」をお伝えください。

問 社会教育課社会教育係（☎23-3114）

開催時の様子



当別町歴史探訪の様子



高校生との調理コラボの様子

広告

広告

お知らせ

禁煙ポスターを募集します

5月31日の「世界禁煙デー」にあわせて、喫煙が健康に及ぼす影響や健康に対する意識を高めるための取り組みとして、タバコの害を訴え、禁煙を呼びかけるポスターを募集します。募集内容・応募方法などは募集要項を確認ください。

部門 ① 一般の部：国内居住の一般の方（高校生を含む）、② 小・中学校の部：道内小・中学校の児童生徒 **締切** 5月15日（金）必着 **発表** 6月上旬に実行委員会ホームページで発表し、入選者（小・中学校の部は各学校）には通知します。※作品は原則返却せず、著作権は主催者に帰属します。 **賞** 各部ともに最優秀1点、優秀3点、佳作若干。賞に併せて賞金相当額の図書カードの賞品があります。※小・中・高等学校の児童生徒には応募者全員に参加賞の進呈あり **問** 北海道禁煙週間実行委員会（☎011-222-3292、mail: eidanren@tempo.ocn.ne.jp）



実行委員会
ホームページ

後期高齢者医療保険料仮徴収額決定通知書の送付対象が変わります

毎年4月に、特別徴収（年金からの天引き）により後期高齢者医療保険料を納めている方全員に、仮徴収額（4月・6月・8月に年金から天引きされる保険料額）を記載した仮徴収額決定通知書を郵送していましたが、仮徴収額は2月分の金額と同額となるため、令和8年度からはこの通知書の郵送を取り止め、4月から新たに特別徴収の対象となる方のみ、通知書を郵送します。

なお、本徴収額（10月・12月・翌年2月に年金から天引きされる保険料額）は、7月に確定する年間保険料額から仮徴収額を差し引いた額を3回に分けた金額となります。この年間保険料額を記載した通知書は、7月に郵送します。

問 住民課国保・後期高齢者医療係（☎23-2467）

土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧について

固定資産税の納税義務者は、自分の所有する土地・家屋の評価額を町内の他の土地・家屋と比較するために、評価額などを記載した帳簿を縦覧できます。なお、縦覧帳簿の交付は行いません。

期間 4月1日（水）～6月30日（火）8時45分～17時15分 ※土・日、祝休日を除く **場所** 税務課資産税係 **料金** 無料 ※縦覧帳簿の交付は行いません。

縦覧【土地】 所在・地番・地目・地積・価格、【家屋】 所在・家屋番号・種類・構造・床面積・価格・建築年 **要件** 納税者および同一世帯の親族、納税管理人、代理人（委任状が必要）、借地・借家人（有償の賃貸借契約書等が必要）ただし、次に該当する場合は縦覧できません。①免税点未満の資産（少額のため課税免除された資産）、非課税資産のみを所有する場合 ②土地だけを所有する方が家屋の縦覧をする場合（逆の場合も同様） **注意** 本人確認ができるもの（マイナンバーカード、運転免許証など）

問 税務課資産税係（☎23-2333）

国民年金への変更手続きはお済みですか？

20歳から60歳未満の方は国民年金への加入が義務付けられています。勤務先を退職されたときは、厚生年金から国民年金への変更の届出が必要です。退職された方に扶養されていた配偶者も国民年金への変更の届出が必要です。

基礎年金番号がわかるものと社会保険の離脱を証明する書類を持参し、年金事務所または役場の戸籍年金係で手続きください。

なお、離職を理由とした保険料免除を希望される場合は、雇用保険の離職票も持参ください。詳しくは日本年金機構のホームページをご確認ください。



日本年金機構
ホームページ

問 札幌北年金事務所（☎011-717-4115）

広告

水道の届け出を忘れずに

引っ越しなどで水道の使用停止や開始する時は、住民票の住所変更とは別に、水道の届け出が必要です。届け出は上下水道課窓口のほか、電話や電子申請でも受け付けています。


水道の使用停止の届け出がない場合、水道を使用していなくても水道料金・下水道使用料がかかりますので、忘れずに連絡ください。退去される際は凍結などの事故を防ぐため、水道の使用が終わり次第、水抜きをお願いします。

また、所有者や使用者の死亡等による名義変更や建物を取り壊す場合なども、届け出が必要です。

問 上下水道課業務係 (☎ 22 - 2411)

トイレの水洗化 (合併処理浄化槽設置) 費用を補助

下水道が整備されていない地域を対象に、合併処理浄化槽の設置に係る費用の一部を補助します。受付の開始は4月下旬を予定しています。ただし、すでに設置工事に取り掛かっている場合は対象となりません。

対象 ①くみ取り式または単独浄化槽のトイレを合併処理浄化槽に換える工事、②新築住宅で合併処理浄化槽を設置する工事 **補助** 設置する浄化槽によって補助上限額が異なります。詳しくは町ホームページを確認ください。**問** 環境生活課環境対策係 (☎ 23 - 2503)  町ホームページ

東裏体験農村公園 (貸農園) の利用者を募集

手づくり、採れたての野菜の味は格別です。広々とした東裏体験農村公園で野菜を栽培してみませんか。

期間 5月上旬から11月上旬頃まで **場所** 旧東裏小学校隣 **区画** 1区画 60㎡ (5 m × 12 m) **料金** 6,000円 ※2区画目以降は3,000円です。 **設備** 駐車場・トイレ・上水道・洗い場・一輪車 (ネコ車)・じょうろ・バケツ **条件** 区画は春に耕起・肥料散布済みです。農薬の使用は出来るだけ控えてください。作付けに必要な苗や用具などは持参ください。施設の転貸、営利目的の栽培、樹木・多年草の栽培は禁止です。 **申込** 4月20日 (月) までですが、期限後も空き区画がある限り受け付けます。

問 農務課耕地係 (☎ 23 - 3096/mail: norin2@town.tobetsu.hokkaido.jp)

アライグマの搬入曜日と搬入時間が変わります

令和8年4月1日からアライグマの搬入曜日と搬入時間を下記のとおり変更します。

	搬入曜日	搬入時間
3月31日まで	月～金 (週5日)	15時～17時
4月1日以降	月・水・金 (週3日)	14時30分～17時10分

※祝日・年末年始を除く

問 農務課農政係 (☎ 23 - 3091)

広 告

広 告

広 告

お知らせ

農地転用等に伴う地域計画の変更手続きについて

町では、目指すべき将来の農地の利用を明確化する「地域計画」や、農業生産に必要な農用地等の確保などを目的とする「農業振興地域整備計画」を策定しています。

これらの計画に位置付けられている農地は、原則として農業以外の用途に使用することができません。やむを得ず農地を農業以外の用途に使用する必要が生じた場合は、農振除外や農地転用などの手続きを行う前に、地域計画の変更手続きが必要となります。

各種変更手続きについて

各種計画の変更には申出が必要であり、地域計画変更の申出受付期間は4月～10月です。

農振除外や農地転用などの手続きは、地域計画の変更も含めて4カ月以上要する場合がありますので、必ずお早めに相談ください。詳細は、町ホームページをご確認ください。

問 農務課農政係（☎23-3091）、農業委員会（23-3279）



町ホームページ

春のヒグマ注意特別期間が始まります

北海道では、4月1日～5月31日までを「令和8年春のヒグマ注意特別期間」と定め、入山者へ注意喚起を行っています。春は山菜採りやハイキングなどで山へ入る機会が増え、ヒグマによる人身事故も発生しやすい季節なので、被害を未然に防ぐためにも、以下の点にご注意ください。

- ① 出没情報を事前に確認する。
- ② 一人では野山に入らない。
- ③ 野山では音を出しながら歩く。
- ④ 薄暗いときには行動しない。
- ⑤ フンや足跡を見つけたら引き返す。
- ⑥ 食べ物やゴミを必ず持ち帰る。

問 環境生活課環境対策係（☎23-2503）

広告

希望する農家の方へ泥炭土を配布します

札幌河川事務所が進めている豊平川掘削工事で発生した泥炭土を、希望する農家の方へ配布します。

配布 令和8年7月～10月 **対象** 町在住の農家の方で、以下の条件を全て満たす方

- ① 前年に当事業を利用していない方
- ② 受け入れ場所が1か所のみであり、10t ダンプが通行できる場所であること
- ③ 町内のみで泥炭土を利用する方
- ④ 希望配布量が1か所に200㎡（10t ダンプ約29台分）以上である方

※このほか、町ホームページに掲載する条件に合致する方



町ホームページ

負担 以下は農家負担になります。

- ① 地盤による敷鉄板の敷設、運搬経路に係る作業と費用
- ② 荷下し後の泥炭土の移動、敷均しに係る作業と費用
- ③ 泥炭土に混入している石等の除去、回収に係る作業と費用

申込 役場3階 農務課窓口または町ホームページにある申込書に必要事項を記入のうえ、郵送、FAX、農務課窓口へ持参のいずれかで提出ください。（申込段階で希望に添えない場合があります）

期限 4月30日（木）※予定数量に達した時点で受付を終了し、町ホームページで周知します。

問 農務課耕地係（☎23-3096/FAX23-3206）

移動献血車が来ます！献血にご協力ください

日にち	時間	場所
4月10日(金)	9時30分～11時	下段モータース
	10時～16時30分	北海道医療大学
4月15日(水)	14時15分～16時30分	当別町役場
4月17日(金)	15時45分～16時30分	宮永建設株式会社

問 保健福祉課福祉係（ゆとろ内・☎23-3019）

広告

人権擁護委員を紹介します

白井^{おうりゅう}応隆さん、渡部^{やすお}泰夫さんが令和8年4月1日付で人権擁護委員に再任されました。既に委嘱されている堀内^{のりこ}教子さんとともに、虐待、差別、セクハラなど様々な人権に関する相談に対応しながら活動を行っています。

問 環境生活課町民生活係 (☎ 23 - 3209)

江別保健所内部の改修工事完了のお知らせ

庁舎の長寿命化を目的とした江別保健所内部の改修工事が完了し、申請等の業務や受付は、従来どおり本庁舎にて業務を行っています。工事期間中、皆様にはご不便とご迷惑をおかけいたしました。ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。なお、庁舎周辺では引き続き外壁などの外部工事を行っており、工事車両も出入りします。ご来庁の際は、足元や周囲の安全に十分ご注意ください。

問 江別保健所企画総務課総務係 (☎ 011 - 383 - 2111)

ガラス工芸体験教室を開催します

ゴールデンウィークの4日間、ガラス工芸作品作りに挑戦できる体験教室を開催します。小学生から挑戦できるので、ぜひご参加ください。

日時 5月3日(日)～6日(水) 11時30分～13時の30分毎(体験時間約20分) ※5月5日(火)も開館します。**会場** スウェーデン交流センターガラス工芸工房 **定員** 1日につき4名 **料金** 3,850円(税込) **申込** 事前にスウェーデン交流センターまたはオンラインショップから申し込みください。

問 一般財団法人スウェーデン交流センター (☎ 26 - 2360 ※火曜日定休 / mail: info@swedishcenter.or.jp)



オンラインショップ

広告

令和8年度 調理師試験について

調理師法(昭和33年法律第147号)第3条の2第1項の規定により、令和8年度の調理師試験を実施します。詳しくは北海道のホームページを確認ください。

試験 8月25日(火) 13時30分～16時

受付 4月30日(木)～5月15日(金)

会場 札幌市(詳しくは受験票に記載)

料金 6,900円

問 江別保健所企画総務課企画係

(☎ 011 - 383 - 2111)



北海道
ホームページ

林家とんでん平落語独演会を開催します

林家三平最後の弟子である、林家とんでん平氏の落語独演会を開催します。ぜひお越しください。

日時 4月18日(土) 13時30分～14時20分

場所 介護付き老人ホーム らくら当別 **定員** 50名

料金 無料 **申込** 4月11日(土)までにらくら当別まで申し込みください。**他** 会場の都合により、定員になり次第締め切らせていただく場合があります。

問 介護付き老人ホーム らくら当別 (☎ 26 - 3344、9時～17時 / FAX: 26 - 3341)

町政功労者逝去

福井 昭和さん

令和8年2月17日逝去(88歳)

平成19年 町政功労者賞受賞

<経歴>

昭和46年から昭和48年、昭和58年から平成18年まで当別町商工会理事、平成18年から平成21年まで監事として、昭和50年から昭和56年まで当別町交通安全協会理事、昭和56年から平成8年まで副会長として、町政に寄与されました。

謹んでお悔やみ申し上げます。

広告

お知らせ



当別消防署からのお知らせ



ご自宅の整理整頓は住宅防火対策の一つです

火災を発生させない事が何より重要ですが、万が一
出火してしまった場合、炎の拡大を最小限に抑えるた
めには、部屋の収容物状況が大きく影響します。住宅
火災で恐ろしいのは、建物自体が燃えやすい訳ではな
く、部屋の収容物が非常に燃えやすいために、短時間
で大きな炎になることです。防火の観点から、今一度
自宅の整理整頓を心がけましょう。

整理整頓のポイント

①屋外の整理整頓

屋外にゴミや不要物を放置すると放火のリスクが
高まるため、不要なものは早めに処分する。

②可燃物の整理整頓

古新聞、雑誌、段ボール、包装紙などの紙類や衣
服などの布製品は燃えやすいため、こまめに整理し
不要なものは処分する。

③物を散乱させない

ストーブやコンロの周りに燃えやすい物を置かない。

④コンセントやコード類の管理

使っていない配線は処分し、古い家電製品や配
線はショートの原因が高まるため買い替えを検討す
る。また、コンセントの埃を定期的に掃除する。特
にタンスの裏など目に見えない箇所は要注意。

⑤暖房器具のメンテナンス

ヒーターに溜まった埃を定期的に掃除し、長期間
使用している器具は、劣化による異常燃焼を防ぐた
め、早めに買い替える。

⑥モバイルバッテリーに注意

高温環境での使用や保管
はしない（夏の車内放置、
直射日光が当たる場所での
保管など）



令和8年春の火災予防運動を実施します

当別消防署では、4月20日から4月30日まで
の期間に「令和8年春の火災予防運動」を実施しま
す。期間中は、町内施設への火災予防啓発パネルの
設置や、防火安全対策の徹底を図るための立ち入り
検査（査察）を行います。また、消防車両による巡
回パトロールのほか、町内店舗での店頭広報も予定
しております。店頭広報では、消防職員や消防団員
が来店者に対し、防火マスコットや防火ティッシュ
を配布しながら、火災予防を呼びかけます。

当別町では、3年連続で住宅火災の発生により尊
い命が奪われています。こ
この運動をきっかけに日頃の
火災予防に対する意識を高
め、「火災のないまち当別
町」を目指し、みなさんの
大切な生命・財産を火災か
ら守りましょう！



令和7年春の火災予防運動の様子

▼問合せ 当別消防署予防課予防
係 (☎ 23 - 2537)



当別消防署
ホームページ

告 告



【営業時間】

9時～17時

定休日 月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日）

【施設情報】

住所 錦町 294-4

電話 27-6600

【貸館について】

カルチャーホール・パン工房・多目的ホール・控室を使用することができます。

※使用をご希望の場合は、町ホームページまたはふれあい倉庫に備え付けの申請書に記入のうえ、ふれあい倉庫まで提出をお願いします。



町ホームページ



Instagram やってます！
イベントや旬の情報を発信中！

営業時間変更とGWの営業について

4月1日から夏季営業時間に変更されます。また、5月4日(月)、7日(木)は休まず営業しますのでおでかけ前のお買い物にぜひお立ち寄りください。

▼夏季営業時間 9時～18時

2026 琥珀のエクスペリエンス

ウイスキー講座や限定バー・ウイスキー試飲会を開催します。講座は参加無料で予約も不要です。

▼日時 ①4月25日(土)、②4月26日(日)【ウイスキー講座】
①14時～、②13時～

※限定バーや試飲会は2時間で、完全予約制です。詳しくはインスタグラムを確認ください。

▼申込み先 mail:hills.no.mori@yahoo.ne.jp

▼問い合わせ 森田
(☎090-2889-8491)



琥珀のエクスペリエンス Instagram

柑橘類を入荷しています

姉妹都市である愛媛県宇和島市から直送の柑橘が順次入荷します。文旦・河内晩柑・紅甘夏・はるか等“爽やかな味わい”の柑橘が盛り沢山。また、柑橘果汁を使用したゼリーやジュースもありますので、ぜひご賞味ください。



現代的創作民画展を開催します

韓国で活躍中の5人の作家による作品を展示した「現代的創作民画展」を開催します。

▼日時 5月4日(月)～6日(水) 10時～17時※最終日は16時まで

▼問い合わせ 坂本 (☎090-2873-3794)

広 告

広 告

広 告

お知らせ



【3月～11月の営業時間】

本館 9時～17時

レストラン 11時～16時 L.O.

セブンイレブン 24時間営業、無休

農産物直売所 4月17日 OPEN
9時～16時45分

【施設情報】

住所 当別太 774-11

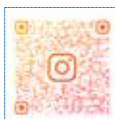
電話 27-5260

FAX 27-5261

Mail hello@tobest.co.jp

道の駅とうべつ

Instagram →



道の駅とうべつ

公式ホームページ →



HAPPY EASTER 開催



子どもたちが楽しめる「HAPPY EASTER」を開催します。たまごを3つ見つけると、お菓子がもらえるエッグハント！さらに、20組限定のエッグスプーンレースも！

※雨天時は内容変更や中止となる場合があります。ホームページやSNSで最新情報をご確認ください。

▼日時 4月5日(日) 10時～15時

スウェーデン民族衣装フォト体験



「HAPPY EASTER」開催期間中、スウェーデンの伝統衣装を着て写真が撮れるコーナーをご用意します。90～150サイズのお子様向けの衣装です。思い出づくりにぜひご参加ください。※女の子用衣装は白い靴下か白タイツをご持参ください。

はなぽっけ 今季もオープン

オープン記念として、4月17日(金)～19日(土)の3日間で、一日先着100名限定でチューリップ1輪をプレゼントします。また、直売所では、一緒に働く仲間も募集中です。詳しくは店頭にて！



ふれあいバス

今季より当別ふれあいバス「西当別・道の駅線」が増便されました。より訪れやすくなった道の駅へ、ぜひお立ち寄りください。

祝！じゃらん道の駅ランキング

『北海道じゃらん4月号』道の駅特集にて、道の駅とうべつが総合第9位に選ばれました！より一層愛される道の駅を目指して努めてまいります。

広告

広告

広告

広告

HOT コミュニケーション

ふれ・スポ・とうべつと地域クラブ活動の推進に関する基本協定書を締結しました

2月25日に特定非営利活動法人ふれ・スポ・とうべつと当別町教育委員会は「地域クラブ活動の推進に関する基本協定書」を締結しました。児童・生徒のスポーツ・



文化活動の機会を将来にわたって確保し、持続可能な地域クラブ活動を推進するため相互に連携、協力し取り組んでいきます。

美術部員デザインのメモ帳が完成！

2月26日、とうべつ学園で「ゼロカーボン啓発メモ帳贈呈式」が開催されました。昨年から同学園美術部員が石狩振興局と連携して作成に取り組んできたメモ帳が部員へ贈られ、取り組みの成果が形と



なりました。メモ帳は、「とうべつゆるエコフェス2026」で来場者に配布され、脱炭素への理解促進に活用されました。

身近な行動から始めるエコライフ

2月28日にふれあい倉庫で、環境問題を楽しく学び、身近に感じてもらうことを目的とした「とうべつゆるエコマルシェ2026」が開催されました。町内飲食店によるマルシェのほか、ミックスペー



パーやペットボトル、リチウムイオン電池の回収などが行われ、来場者は楽しみながらエコへの理解を深めていました。

駐日スウェーデン大使が道の駅を訪問

3月3日に、ヴィクトリア・リー駐日スウェーデン大使が道の駅とうべつを訪問されました。大使は、道の駅館内を見学しながら北欧雑貨を手にとったり、スウェーデンの国旗をイメージしたスウェー



デンソフトを堪能するなど、地域との交流を深めつつ、当別町と情報交換を行い、充実したひとときを過ごされました。

広 告

広 告

HOT コミュニケーション

当子連ウインターキャンプを開催しました

3月7日と8日に、ネイパル砂川にて当子連ウインターキャンプが開催されました。小・中学生35名が参加し、室内運動会やうどん作り、ウッドクラフト（キーホルダー）に挑戦し、楽しさいっぱいの



プログラムを満喫。体験を通じて、子どもたちは交流を深め、笑顔と活気があふれた2日間となりました。

交流で広げるボランティアの輪

3月14日にゆとろにて、当別町ボランティア連絡協議会の主催で「ボランティアのつどい」が開催され、町内のボランティア登録者を対象に32名が参加しました。北海道医療大学モルックサークルを講師に迎え、



6チームに分かれてモルックで競いました。競技や食事会で、参加者同士の会話も弾み、有意義な交流の場となりました。

4周年を彩り、走る「はまなす編成」

3月6日から3月15日まで、ロイズタウン駅開業4周年を記念したイベントが開催され、ロイズタウン工場直売店では限定商品の販売や抽選会が行われました。3月15日には、はまなすの花をイメージ



したデザインの特別貸切列車「はまなす編成」が走行し、駅に多くの観光客や地元の人々が集い、賑わいを見せていました。

地域貢献活動に対する感謝状を贈呈

1月21日から2月12日にかけて、町営住宅の敷地内において、北海道電力ネットワーク株式会社札幌北ネットワークセンター、株式会社北海電工札幌支店北技術センター、阿蘇岩除雪ボランティア有志の会が、地



域貢献活動として除雪ボランティアに取り組みました。この活動に感謝し、3月25日に後藤町長より感謝状を贈呈しました。

広 告

広 告

広 告

広 告



トーブツさん…借りた物事は色をつけて返したい



ニントーさん…貸すのはいいけど借りは嫌

第60話

トーブツ喜らし

作：手之内



※身に覚えのない返済要求があったときには町民生活係へ

寄付 寄贈

☆当別町ふるさと納税へ2月納入分

計 1,013 名から 1,897 万円ご寄付いただきました。ご寄付いただいた方の氏名等は町ホームページに掲載しています。

☆北海道医療大学連携プロジェクト基金へ

▼ハヤカワ建設株式会社

代表取締役 岡 隆哉さんより 200 万円

☆当別町企業版ふるさと納税へ

▼シン・エナジー株式会社

「再生可能エネルギー利用プロジェクトに対する寄付として」 100 万円

☆当別町社会福祉協議会へ

▼故) 庵 敏枝さんより 5 万円

▼故) 古川 真理子さんより 5 万円

▼フェリックス・マルメンバックさんより 1 万 5,000 円

▼全久寺婦人会より 5 万円



広 告

広 告

広 告

各種健診等のご案内

健診等の日程は p.32
町内イベントカレンダー
をご覧ください。

町のホームページからでも
確認できます→



乳幼児健診
各種事業



各種健康診査

<注意>

- ・乳幼児健診は対象者へ個別にご案内します。
- ・がん検診等を希望する方は、健診日の1週間前までに健康推進係へ申し込みください。
- ・特定健診やがん検診は、町内イベントカレンダー以外の日程でも受けることができます。

急病時・夜間の相談先

■救急安心センターさっぽろ

24時間・365日、看護師が相談に対応。受診可能な医療機関をご案内します。

・電話番号 #7119 または 011-272-7119

■こども医療でんわ相談

症状に応じた一般的な対処・助言を看護師等から受けられます。診断・治療はできません。

・受付時間 19時～翌朝8時

・電話番号 #8000 または 011-232-1599

■北海道救急医療・広域災害情報システム

緊急時に受診可能な道内の病院を24時間（年末年始などの連休も可）検索できます。

・フリーダイヤルは 0120-20-8699

・携帯電話からは 011-221-8699

・インターネット検索は <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>

休日・夜間の受診先

<休日・昼間>

日曜・祝休日は江別市内内科小児科休日急病当番をご利用ください。詳細は p.32 町内イベントカレンダーをご確認ください。

町のホームページからでも
確認できます→



急病当番医

※医療機関の都合により、変更となる場合があります。最新情報は新聞紙上や救急安心センターさっぽろ、北海道救急医療・広域災害情報システムでご確認ください。

<夜間>

■江別市夜間急病センター **内科** **小児科**

・住所 江別市錦町14-5

・受付時間 18時30分～翌朝6時30分（年中無休）

・電話番号 011-391-0022

■勤医協中央病院 **内科**

・住所 札幌市東区東苗穂5条1丁目9-1

・受付時間 19時～翌朝9時（年中無休）

・電話番号 011-782-9111

近くの医療機関案内

診療時間は、町のホームページに掲載しています。少し遅い時間に診療している医療機関もありますのでご確認ください。

予防接種（個別） 実施医療機関

ご希望の方は、事前にお申込みください。

医療機関名	電話番号 (札幌市外局番 011)	予防接種							健診 特定健診・ 後期高齢者健診・ 肝炎ウイルス検診	
		5種混合・ 水痘・MR・ DT	小児肺炎 球菌・ B型肝炎・ ロタ	日本脳炎	子宮頸 がん	妊婦RS ウイルス	高齢者 肺炎球菌	高齢者 带状疱疹		
勤医協当別診療所	23-3010	●		●				●	●	●
さいわい内科消化器クリニック	27-7591							●	●	●
スウェーデン通り内科循環器科クリニック	25-3151	●	●	●	●			●	●	●
田園通りさわぎき医院(予約はWEBも可)	25-2055	●	●	●				●	●	●
当別あんしんクリニック(予約はWEB)	27-8012	●	●	●	●	●	●	●	●	●
とうべつ内科クリニック	22-1313							●	●	●
とうべつ整形外科	25-5040			6歳～	●			●	●	
ふとみクリニック	25-3800								●	
北海道医療大学病院(札幌市北区)	778-7575	●	●	●	●			●	●	●

※小児科定期予防接種（子宮頸がん除く）は、江別市内の小児科6カ所でも接種可能です。
※BCGは、当別あんしんクリニック及び江別市内の小児科6カ所でも接種可能です

予防可能な子宮頸がん～ワクチン接種と定期検診がカギ～

子宮頸がんとは？

子宮の頸部という子宮の入り口にできる「がん」のことです。子宮頸がんの多くは、異形成や上皮内がんを経て、がんに進じます。初期の段階では、自覚症状に乏しいですが、子宮の入り口にできるがんであり、検診で発見しやすく、早期発見・治療ができればその後の生活に影響が少ないことが知られています。

当別町の令和5年度の子宮頸がん検診受診率は10.3%で、全国15.8%と比較して低い受診率となっています。子宮頸がんは20代～30代で発症し、年間約3,000人の女性が子宮頸がんを命を落としています。予防接種と定期的ながん検診で予防ができることがわかっています。



子宮頸がんの原因

ほとんどの子宮頸がんはヒトパピローマウイルス(HPV)というウイルスの感染が原因であることがわかっています。HPVは男女問わず生涯に1度は感染するといわれている一般的なウイルスで、誰でも感染するリスクがあります。HPVに感染しても、多くの場合は自然治癒しますが、ウイルスが排除されず、感染が長時間続くと、一部の人にがんに進化する恐れのある、初期の細胞変化が起こり、数年後に子宮頸がんへ進行すると考えられています。

子宮頸がんを予防するには…

「HPVワクチン接種+子宮頸がん検診」が最も効果的です。

①HPVワクチンの接種

HPVワクチンは、子宮頸がんの原因であるHPVの感染を予防するワクチンです。HPVは主に性交渉によって感染するため、HPVワクチンを性交渉経験前の10代に接種することが推奨されています。現在使用されている9価のワクチンでは90%程度の感染を予防できると考えられています。

令和8年度のHPVワクチンの定期接種対象者は、小学校6年生～高校1年生相当の女子(平成22年4月2日～平成27年4月1日生まれ)となっており、無料で受けることができます。

②子宮頸がん検診

子宮頸がん検診とは、がんになる前の細胞や、がんの早期発見を目的とする検査です。一般的には、子宮の入り口部分の表面をやわらかいヘラやブラシで軽くこすって細胞を採取して調べます。子宮頸がん検診は、20歳を過ぎたら、2年に1回の検診を受けましょう。



▼問合せ 保健福祉課健康推進係(ゆとろ内・☎23-4044)

広 告

広 告

広 告

町内イベントカレンダー 4月

月	火	水	木
		ふれあい倉庫夏季営業時間開始 第13回春待つ北のひな祭り 旧よねぐちほか 10時～15時 5日まで	老暮の会 (毎週木曜日開催) ゆとろ 13時～16時 フレイル予防教室ふとみ(要予約) 西コミ 9時30分～11時
6	7	8	9
13	14	15	16
Dカフェ (要予約) ゆとろ 13時30分～15時 友遊会 ゆとろ 10時～12時	フレイル予防教室 (要予約) ゆとろ 9時30分～11時	移動献血車 詳細 P22	フレイル予防教室ふとみ(要予約) 西コミ 9時30分～11時
20	21	22	23
農業委員会総会 第二庁舎 16時～	かすみ草の集い 西コミ 10時～12時 健診結果説明会 ゆとろ 9時30分～12時	<江別市急病当番医> アウル内科クリニック ♠ 383-3456、9時～17時	年金事務所出張相談 (要予約) 商工会館 10時～15時 健診結果説明会 ゆとろ 9時30分～12時
27	28	29	30
現代的創作民画展 6日まで 詳細 P25 <江別市急病当番医> 北町クリニック ★ 386-2160、9時～17時 おおさ鈴木ファミリークリニック 386-5303、9時～17時	<江別市急病当番医> はまもと内科クリニック ♠ 788-7636、9時～17時	<江別市急病当番医> 江別循環器 ★ 389-0810、9時～17時 よしなりこどもクリニック 391-4470、9時～17時	7

当別町役場

平日8時45分～17時15分
白樺町58番地9
(☎ 23-2330)

戸籍・住民票・印鑑証明
住民課戸籍年金係
(☎ 23-2463)

国民健康保険・後期高齢者医療
住民課国保・後期高齢者医療係
(☎ 23-2467)

住民税・軽自動車税
税務課税務係
(☎ 23-2332)

所得(課税)証明
税務課税務係
(☎ 23-2332)

固定資産税・評価(公課)証明
税務課資産税係
(☎ 23-2333)

納税相談・納税証明
税務課納税係
(☎ 23-2341)

消費生活相談
環境生活課町民生活係
(☎ 23-3209)

ごみ・リサイクル
環境生活課環境対策係
(☎ 23-2503)

上水道・下水道
上下水道課業務係
(☎ 22-2411)

町営住宅
建設課建築住宅係
(☎ 23-3147)

西当別支所

平日8時45分～17時15分
太美町1470番地4
サツドラ当別太美店内
(☎ 26-3190)

各種証明発行
各種税金・料金収納
ごみ処理依頼書交付 など

※日程や会場が変更となる場合がありますので、最新情報はホームページなどでご確認ください。

金	土	日
3	4	HAPPY EASTER 【詳細 P26】
移動献血車 【詳細 P22】	10	11 ＜江別市急病当番医＞ 野幌病院 ★ 382-3483、9時～17時 よしなりこどもクリニック 391-4470、9時～17時
移動献血車 【詳細 P22】	17	18 林家とんでん平落語独演会 【詳細 P23】
乳幼児健診 ゆとろ 13時～14時	24	25 ＜江別市急病当番医＞ 江別内科クリニック ★ 381-8900、9時～17時 ウルトラ内科小児科クリニック ♡ 688-8801、9時～17時
1	2	ガラス工芸体験教室 6日まで 【詳細 P25】
8	9	10 ＜江別市急病当番医＞ 友愛記念病院 ★ 383-4124、9時～17時 松尾こどもクリニック ♡ 384-8819、9時～17時
		＜江別市急病当番医＞ ささなみ内科クリニック ♠ 382-3373、9時～17時

各種連絡先

法律相談
ゆとろ・保健福祉課福祉係
(☎ 23-3019)

年金事務所出張相談
札幌北年金事務所予約窓口
(☎ 011-717-4112)

心の健康相談
女性の健康相談
江別保健所
江別市錦町4番地の1
(☎ 011-383-2111)

ひきこもり相談
当別町社会福祉協議会
西町32番地2 ゆとろ内
(☎ 22-2301)

障がい相談
障がい者総合相談支援センター
ななかまど 弥生51番地38
(☎ 23-1917)

各種施設

総合体育館
月曜日休館
(祝日の時は翌日)
9時～21時30分
白樺町2792番地
(☎ 22-3833)

白樺コミュニティセンター
月曜日休館(祝日の時は翌日)
9時～21時
白樺町2792番地1
(☎ 23-2511)

西当別コミュニティセンター
月曜日休館(祝日の時は翌日)
9時～22時
太美町22番地7
(☎ 26-3300)

当別町図書館
月曜日休館(祝日の時は翌日)
10時～17時
錦町1248番地7
学習交流センター内
(☎ 23-0573)

当別町図書館西当別分館
月曜日休館(祝日の時は翌日)
10時～21時(閲覧以外は17時まで)
太美町22番地7
西当別コミュニティセンター内
(☎ 26-3300)

ゆとろ

平日8時45分～17時15分
西町32番地2
(☎ 25-2661)

各種健診・健康相談
保健福祉課健康推進係
(☎ 23-4044)

児童手当・子ども医療費助成
保健福祉課福祉係
(☎ 23-3019)

介護サービス
介護課介護保険係
(☎ 23-3029)

高齢者支援サービス
介護課高齢者支援係
(☎ 27-5131)

障がい者(児)福祉
介護課障がい支援係
(☎ 25-2665)

あそびのひろば・子育て相談
子ども未来課子育てサポート係
(☎ 25-2658)

福祉総合・介護・認知症相談
地域包括支援センター
(☎ 25-5152)

※江別市急病当番医について (市外局番 011)

★…内科のみ、♡…小児科のみ、♠…乳児事前連絡必要

Town Topics

タウントピックス

まちの話題

広報誌で紹介した写真は、印刷したものを希望者に提供します。

▼問合せ デジタル都市推進課広報広聴係
(☎ 23 - 3069)

冬の日を満喫！

2月15日、22日、23日 道の駅とうべつ

道の駅スノーフェスティバルが開催され、訪れた来場客は、冬の当別のアクティビティを楽しみました。スノーラフティングでは、風を受けながら広大な雪原をボートで駆け抜けて大盛り上がり。22日に開演した「トランク機械シアター」の人形劇では、人形たちの躍動感ある動きにより、ネジ巻き人形のアルファとおばけのピコとの友情の物語が展開され、会場は大きな拍手で包まれていました。



涙と笑顔で学び舎から旅立つ

3月13日 とうべつ学園・西当別中学校

町内の学校で卒業式が行われ、とうべつ学園46名、西当別中学校37名の生徒に卒業証書が授与されました。卒業生の合唱では、3年間の思い出を胸に涙を浮かべながら歌う姿が見られ、会場の保護者や教員、在校生の心に深く刻まれる場面となりました。これから新たな一歩を踏み出す卒業生たちは、在校生に見送られ、決意を新たに笑顔で学友と学び舎に別れを告げていました。



町公式ホームページ・SNS

ホームページ X Facebook LINE Instagram



@ town.tobetsu

@ town.tobetsu

■人の動き 3月1日現在 ※ () は前月との比較

人口	14,926人 (11人減)	男	7,307人 (9人減)
世帯	7,756世帯 (7世帯減)	女	7,619人 (2人減)

編集・発行 当別町デジタル都市推進課広報広聴係 広報「とうべつ」4月号 令和8年4月1日発行 通巻871号

※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。